

3 類型	鋳工業品又は鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	2 - 19 - 018
地域資源名	山形鋳物、	認定日	平成19年12月14日
地 域	山形県山形市、	所管省庁	経済産業省

事業名: 山形鋳物の造型技術と量産技術を活用した景観性・環境性に優れたオリジナルエクステリア製品の開発

会社名: 山形鋳物工業団地協同組合

所在地: 山形市鋳物町10番地

連絡先: TEL: 023-643-6031

事業概要(新たな活用の視点)

・工芸鋳物の造型技術と機械鋳物の量産技術を融合させ、鉄だけでなくブロンズやアルミ等多彩な素材を用いて、景観性や環境性に配慮した、高感度高品質で耐久性等を含めた総合的なコストパフォーマンスの高い防犯灯、街路灯やベンチ等エクステリア製品を開発する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・機械鋳物事業者と工芸鋳物事業者が鋳物団地区内に立地しており、両者の技術特性を最大限活用したエクステリア製品づくりが可能である。
- ・鉄だけでなく、ブロンズ、アルミ等様々な素材を扱うことが可能である。
- ・無機質なデザインで機能的にも劣る現状の類似品と比較して、鋳物団地の水平ネットワークやLLC山形カロツェリア推進機構のデザインを含む企画力を活用し、総合的なコストパフォーマンスに優れた製品づくりが可能である。

市場性

- ・山形県の民間、各種団体等を含めた建設事業費総額は約2000億円。そのうち、構造物関連を5%と想定すると約100億円と推定される。国内全域を対象とすることから、十分な市場が見込める。

販路

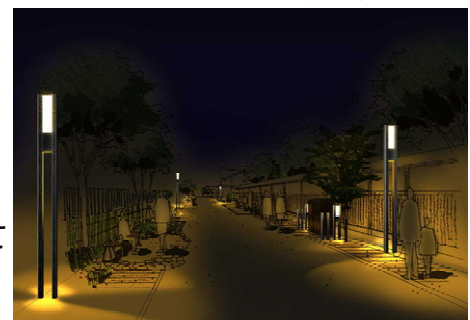
- ・既存商品の実績から県内外の商店街や自治体、学校等のほか、個性的な造型を求めた建設業界市場での大手照明販売企業や建築デザイナー、ハウジングメーカー等を対象として、LLCカロツェリア推進機構等の販売チャネルを活用し販路を開拓していく。

地域資源における関係事業者との連携

- ・鋳物関係事業者のほか、既存製品の製作で培った照明メーカー等山形県内21事業者との水平ネットワークが構築されている。また、商品のデザインを含めた企画や販売プロモーションは、LLC山形カロツェリア推進機構との連携を図りながら事業を推進していく。



【ソーラー照明灯】



【道路照明灯設置パース】